



函館基地隊研修における基地説明会 <函館基地隊司令1等海佐 小沢輝男>



彩雲

大和市自衛隊協力会新聞

第 61 号

発行責任者：谷 悟累
 大和市深見西2-6-28 (事務局)
 TEL：046-261-9700
 FAX：046-264-3511
 編集協力：第4航空群 広報室



第4航空群司令部首席幕僚
 1等海佐 中村 浩之

前幕僚長と同様、変わらぬ皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協力会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

申し上げます。私にとって厚木航空基地はとも思いう深い場所であり、これまで第51航空隊・第3航空隊に都合3回勤務し、今回で4回目となる厚木勤務に張り切って臨んでいるところで

◆プロフィール◆
 出身地：福島県
 出身校：中央大学
 職種：固定翼操縦士
 趣味：ジョギング、サイクリング
 着任：令和3年3月30日
 <前配置>統合幕僚学校副校長
 令和3年9月30日付、航空集団司令部幕僚長を拝命し、統合幕僚学校(東京都目黒区)副校長から着任いたしました川村伸一と申します。大和市自衛隊協力会の皆様には平素から自衛隊の活動に深いご理解と温かいご支援をいただき、心より感謝



航空集団司令部幕僚長
 海将補 川村 伸一

新着任指揮官紹介

第3航空隊は、日本周辺海域の防衛を主任務とする第4航空群直轄の部隊であり、哨戒機による任務遂行能力を維持・向上するため、多種多様な訓練に日夜励んでいます。日頃から部隊が大変お世話になります。

◆プロフィール◆
 出身地：広島県
 出身校：日大大学院
 職種：戦術航空士
 趣味：読書
 着任：令和3年9月21日
 <前配置>航空集団司令部
 令和3年9月21日付、第3航空隊司令を拝命し、厚木航空基地内の航空集団司令部から着任いたしました尺田1佐です。この度、13年ぶりに厚木で勤務することとなり、懐かしさとともに重い職責に身の引き締まる思いです。



第3航空隊司令
 1等海佐 尺田 隆一

今後とも変わらぬ皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協力会の今後益々のご発展と、このような状況の中ではありますが、会員皆様のご健勝を心より祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

◆プロフィール◆
 出身地：広島県
 出身校：防衛大学校
 職種：固定翼操縦士
 趣味：読書
 着任：令和3年9月21日
 <前配置>第3航空隊司令
 令和3年9月21日付、第4航空群司令部首席幕僚を拝命し、第4航空群隷下の第3航空隊から着任いたしました中村1佐です。大和市自衛隊協力会の皆様には、平素から自衛隊の任務遂行にご理解とご支援をいただいております。多様化する任務に対応すべく、第4航空群の精強、即応を維持していくために全力を尽くす所存です。



厚木航空基地隊司令
 1等海佐 芳賀 基

◆プロフィール◆
 出身地：神奈川県
 出身校：成蹊大学/追浜高校
 職種：装備 (航空)
 趣味：料理 (ラーメン作り)
 着任：令和3年8月23日
 <前配置>統合幕僚監部人事教育課補任班長
 令和3年8月23日付、第4整備補給隊司令を拝命し、統合幕僚監部から着任した森岡1佐です。第 整備補給隊は、厚木航空基地所在の各航空隊が装備する航空機に対する整備や補給を担っており、前身の第4支援整備隊創設から令和 年で60周年となります。このような節目の時期に歴史ある部隊で勤務できることを感謝し、航空機による安全確実な任務遂行を支えるべく隊員一丸となって日々の職務に邁進する所存です。

今後とも大和市自衛隊協力会の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。



第4整備補給隊司令
 1等海佐 森岡 信也

謝申し上げます。引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協力会の今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝を心より祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

◆プロフィール◆

出身地：福島県
出身校：防衛大学校
職種：回転翼操縦士
趣味：読書
着任：令和3年12月1日
<前配置>幹部学校企画部長

令和3年12月1日付、厚木航空基地隊司令を拝命しました芳賀1佐です。厚木勤務は12年ぶり4回目となります。大和市自衛隊協力協会の皆様には、平素から自衛隊の任務遂行にご理解とご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

厚木航空基地隊は、基地機能を支える部隊であり、司令としてその重責に身の引き締まる思いです。精強な部隊を目指し、職務に邁進する所存です。

新型コロナウイルスの感染はまだ予断を許さない状況ですが、今後とも変わらぬ皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協力協会の今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。



航空管制隊司令 1等海佐 櫻井 たくし

◆プロフィール◆

出身地：埼玉県
出身校：防衛大学校
職種：固定翼操縦士
趣味：ジョギング、読書
着任：令和4年3月30日
<前配置>航空集団司令部

令和4年3月30日付、航空管制隊司令を拝命した櫻井1佐です。この度は、引き続き、厚木基地勤務となり、通算して11年目の勤務となりました。

前回の第4航空群司令部首席幕僚勤務の際には、大和自衛隊協力会の皆様には、FSCや厚木マークス等へ多大なご支援を賜り、誠に有り難うございました。航空管制隊は、海上自衛隊における航空管制

に係る唯一の専門部隊であり、これからも海上自衛隊の様々な課題に的確に対応できる部隊を目指し、職務に邁進いたします。大和市自衛隊協力会の今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝を心より祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

航空集団司令官より感謝状

令和4年4月28日に航空集団司令官 二川海将より当協会副会長の三沢 満喜子氏へ感謝状と記念品の贈呈が行われました。三沢副会長は、長年に亘り我が国の防衛及び自衛隊の任務に対する深い理解を示し、当協会副会長として地域社会における防衛意識の高揚並びに自衛隊に対する理解の促進に積極的に尽力し海上自衛隊航空部隊の充実発展に大きく貢献されたことにより表彰されたものです。特に、厚木ファミリーサポートセンター発足時から積極的に隊員家族への支援活動に取り組み、厚木航空基地部隊の任務遂行能力の発揮に大きく貢献されました。



左から 金山第4航空群司令、三沢副会長、二川航空集団司令官、川村航空集団司令部幕僚長

第4航空群司令より感謝状

令和4年4月7日に第4航空群司令 金山海将補より当協会理事の松本雅行氏へ感謝状と

記念品の贈呈が行われました。

松本理事は、長年に亘り地域における防衛基盤の育成に尽力されるとともに第4航空群の充実発展に大きく貢献されたことにより表彰されたものです。

また、当協会理事として積極的に広報行事等に参加し、地域社会における防衛意識の高揚と自衛隊の募集広報に大きく寄与されました。



前列左から 金山第4航空群司令、新倉自衛隊厚木基地協力会事務局長、松本理事、芳賀厚木航空基地隊司令

厚木基地マークス活動報告

厚木マークス 副部長 隈 章浩

海上自衛隊厚木基地マークス(以下「厚木マークス」) 副部長の隈3尉です。私は、令和2年7月に第3航空隊に着隊し、搭乗員(機上整備員)として勤務しています。部長の大山3佐第4航空群司令部)の下、厚木マークスの運営に携わっております。

大和市自衛隊協力会の皆様には、平素から厚木マークスを応援していただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年度の活動報告ですが、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、基地内グラウンドで感染防止対策を採りながら練習をおこなって参りました。また、嚴重な感染防止対策等を講じたうえで神奈川県社会人リーグ1部に参戦し、無事に全日程を終えることが出来ました。リーグ戦の結果は、12チーム中9位という結果となりましたが、厚木マークスとしては見

えない敵(新型コロナウイルス)とも戦いながら、久々にリーグ戦に参戦できたことで大きな一歩を踏み出せたと感じております。しかし、約2年ぶりの公式戦への出場ということもあり、リーグ開始当初からかなり苦しい展開となりました。リーグ中盤以降は試合の勘を取り戻し、常勝軍団時代の厚木マークスの勢いが戻ってきたと感じるほどの戦いぶりであり、リーグ戦を終えることが出来ました。

間もなく令和4年度になりますが、引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、他のチームとの練習試合は自粛し、基地内グラウンドを使用した練習のみで活動しております。

そのような中、役員、監督及び選手で、新年度の決意を掲げました。それは、「覚悟 繋がり」です。これはチームや個人に対して様々な困難が立ちほだかつたとしても、その困難を乗り越えるべく、本気の「覚悟」を持って仕事とサッカーを両立し、前年度以上の成績を残していく、ということとです。また、私達を応援してください。大和市自衛隊協力会や地域の方々、厚木航空基地の隊員及び厚木マークスOB並びに海自OBの方々との「繋がり」を大切に、感謝の気持ちを持ち、公式戦で最高のパフォーマンスを発揮して、試合結果に結び付けていきます。

また、コロナが収束した暁には募集広報活動も再開させ、サッカーを通じて海上自衛隊を広くPRしていきたいと思っております。

とにかく今年度こそは、神奈川県社会人リーグ1部において優勝を勝ち取り、関東リーグへの昇格を目指して、奮闘して参ります。

今後とも変わらぬ皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



航空集団60周年記念行事

令和3年11月3日（水）航空集団60周年記念行事としてエレファントウォークが行われました。エレファントウォークとは、アメリカ空軍の文化で、航空機が集合し隊列を組んで滑走路を走行するものである。その様子は、像が連なって動いているように見えたことから、このように呼ばれています。



<航空集団60周年記念行事エレファントウォーク>
写真提供：航空集団司令部

函館基地隊研修報告

HP・広報委員 菊地 聡

令和3年10月22日（金）～24日（日）北海道函館市にある「海上自衛隊函館基地隊」「陸上自衛隊函館駐屯地」並びに「自衛隊函館地方協力本部」での基地研修に参加してきました。参加者は大高会長、藤本副会長以下15名でした。北海道ということでマフラーやダウンジャケット等暖かい服装を用意した方もおられました。が、当日の大和の気温13℃、函館も13℃と気温差がなく過ごしやすい3日間でした。これまでの研修だと昼食は基地内の食堂で隊員とともにカレーを食すのが恒例となっておりますが、コロナ禍のため関係者以外は食堂に入ることができず、宿泊先の目の前にある金森赤レンガ倉庫で思い思いの地元グルメに舌鼓を打ちました。さて、午後はいよいよ基地研修のスタートです。まずは第42代海上自衛隊 函館基地隊司令小沢1等海佐に表敬訪問し、続いて総務科長の柏木3佐より函館基地隊隷下部隊の任務や掃海艇についての講話がありました。



<掃海艇あおしま見学>

特に、機雷の処分方法については、機雷処分具を艦上でリモートコントロールして対応することでしたが、機雷処分具が無い時は、処分員自らが機雷まで潜水し、爆薬等を仕掛けて処分すると聞いて、本当に命がけで国を守っているんだなと再認識させられました。また、説明の要所々々では、小沢司令が直々にユーモアを交えながらの貴重なご説明をいただき、皆さん大変喜んで聞き入っていました。大変勉強になりました。ありがとうございます！



大変貴重なお話をお聞きした後は、函館港に移動し、掃海艇「あおしま」への乗艦見学です。「あおしま」は、基準排水量510トン、全長54mで「すがしま」型掃海艇の9番艦として平成17年2月に就役したそうです。自衛隊艦としては珍しく船尾を港に接岸しています。すぐ隣に民間船が接岸するのでこのように係留



備品の説明もいただき、大変勉強になりました。ありがとうございます！

するとの説明でした。掃海艇は一見鉄の塊に見えますが、機雷の除去を主な任務にしている為、磁力を帯びないように木造船だそうです。掃海艇の艦橋から見る函館の街もとても綺麗でした。

また、直々に艇長の島原1尉や乗組員の方による機雷処分具などの装



<明治天皇上陸棧橋にて（函館基地隊内）>

掃海艇「あおしま」を後に、車で15分ほど移動すると陸上自衛隊函館駐屯地に着きました。当会としては初めての陸自での研修です。正門をくぐると目の前に74式戦車が展示してありました。厚木基地内では戦車をあまり見ないものですから車内に歓声が上がりまます。駐屯地内では2班に分かれ「箱館」戦争や旧軍の装備に



ついでの説明を受けました。最後に戦車の前で記念撮影をしたいと伝えると、わざわざ隊舎から駐屯地の看板を外し戦車の前まで持ってきてくださいました。大変素敵な思い出になりました。誠にありがとうございました！

陸上自衛隊 函館駐屯地を後にして次に

向かったのは、自衛隊函館地方協力本部です。函館合同庁舎6階にあり、眺めも良くまた一般市民が入りやすく楽しめるようにと戦車や航空機の模型やペーパークラフト等が置いてあり、とても温かい雰囲気でした。本部長の久保1等海佐より直々に函館地方協力本部の任務等についてユーモアを交えた貴重なお話をいただきました。自衛官の募集状況や募金の大切さなど、大変勉強になりました。ありがとうございます！



基地研修終了後はホテルで小休憩し、函館山の麓にあるセンチール・ラ・セゾンで地元協力会 滄海友之会様主催での意見交換会に参加させていただきました。敷地内にきれいなチャペルがあり、地元では結婚式場としてとても人気があるお店だそうです。料理も大変おいしく、お酒も進み素晴らしい意見交換会になりました。滄海友之会 森川会長をはじめ役員の皆様と大変貴重な意見交換をさせていただきました。



< 滄海友の会役員の皆様との意見交換会 (センチール・ラ・セゾン函館山にて) >

意見交換会終了後は、折角函館山まで来たのですから帰りは徒歩組、タクシー組、夜景組に分かれそれぞれ函館の夜を楽しみました。私は夜景組にしましたが、車中運転手さんが色々解

また、今回の意見交換会を快くご対応してくださいました佐々木事務局長に深く感謝いたします。



残念ながらコロナ禍の為、自衛官の皆様にはご参加いただけませ



夕食は、函館海鮮料理「海寿」にて、少人数毎にテーブルに分かれて活イカや活エビの刺身など新鮮な海産物をいただきました。高橋料理長のはからいで水揚げの少ない中、貴重なビッグサイズの活イカを用意していただき、また、活ポタンエビなどは活きが良いため器から飛び出るほどで、どちらもとても美味しかったです。

2日目は、函館朝市や立会岬、函館山に大船遺跡、そして北海道唯一の国宝である中空土偶が展示してある縄文文化交流センター、最後に五稜郭を観光してきました。特に、大船遺跡は今年7月に世界遺産に登録されたばかりとあって皆さん興味津々でした。



私個人としては初めての北海道、初めての函

法人会員からのお知らせ

館ということで見えるものすべてが新鮮で非常に勉強になった研修でした。最後にありますが、今回の研修にあたり色々ご尽力くださいました函館基地隊の小沢司令や土屋総務係長、蒼海友の会 森川会長や佐々木事務局長をはじめ役員の皆様方、函館基地を推薦してくださった二川航空集団司令官(前大湊地方総監)、そしてご支援をいただきました関係各部の皆様方に深く感謝いたします。

ダイビングショップ「ピースドルフィン」からのお知らせです！ 皆様を素晴らしい海の中へエスコートさせていただきます！ 1度は海の中を覗いて水族館より近い距離でお魚を見たい。必要な物は水着とタオル・・・そして好奇心です！！



2023年3月31日まで ①体験ダイビング 通常価格 13,200 円を (先着 10 名様まで) 3,300 円に ②ダイバーファンダイブツアー 器材レンタル無料！！

大和市自衛隊協力会公式ホームページ 大和市 自衛隊 検索 YAMATO CITY JMSDF SUPPORTER'S ASSOCIATION www.yamato-jieitai.jp

神奈川 地方協力本部 @kanagawa_pco イベント情報発信中！ フォローお願いします (^o^)/ follow me !!